

ソニー銀行の信用力にソニーグループの組織再編が与える影響－金融部門の一定の独立性は維持されると想定

以下は、ソニー銀行株式会社（当行）（証券コード：-、長期発行体格付：AA-）の親会社であるソニーファイナンシャルホールディングス株式会社（SFH）（証券コード：8729）を、ソニー株式会社（ソニー）（証券コード：6758、長期発行体格付：A+）が完全子会社化すると発表したことに対する株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) ソニーは5月19日、当行の議決権の100%を保有するSFHに対し株券等の公開買付けを実施すると発表した。現在はソニーがSFHの株式の約65%を保有しているが、公開買付けの完了後は、ソニーグループの本社機能に特化したソニーグループ株式会社がSFHの株式の100%を保有することとなる。一方、当行については、公開買付け完了後もSFHが当行の議決権の100%を保有する体制に変更はない。
- (2) JCRは、当行がSFHのグループ戦略に重要な位置を占めるとの見方のもと、当行の格付に、ソニー生命保険を中核とするSFHによる支援の可能性を強く反映してきた。また、SFHについては、従来から筆頭株主であったソニーから一定の独立性を有しているとみていた。このような取り扱いや見方についてJCRでは、今後のソニーグループの経営方針を具体的に確認し見きわめていく必要はあるものの、大きく変更する必要は無いと現在のところみている。独立性に関しては、ソニーグループとSFHの一体運営を強化する方針が示されているものの、SFHの財務等の健全性を大きく変えるものではないと想定している。これは①SFHが健全性規制の対象であり一定の独立性を維持することが求められていること②SFHの手掛ける金融事業はソニーグループの中核事業として位置付けられかつその円滑な運営には高い信用力の維持が非常に重要であること-を勘案したものである。このため、JCRでは本件公開買付けのみをもってソニー銀行の格付を見直すことは現時点では考えていない。

（担当）炭谷 健志・清水 達也

【参考】

発行体：ソニー銀行株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

発行体：ソニー株式会社

長期発行体格付：A+ 見通し：ポジティブ

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等することは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル